基本目標 1 地域で育むひとづくり

基本施策 1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり

1. 現状と課題

町内外で実施された各種のアンケートでは、町民や移住希望者の自然を重視する結果が出ており、選ばれるまちであるためには、自然とふれあう機会の充実が重要と考えられます。

2. 目指すべき将来像

多くの方にとって本町が、住みたい・住み続けたい・戻りたいと思えるように、自然と親しむ機会が確保されること を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・地域への愛着づくりや、移住、事業承継のきっかけづくりとして、農・漁業体験や、自然とふれあうプログラムの充実を図ります。
- ・より多くの方が余暇に自然と親しむため、自然のなかで行うアウトドア等の活動の普及・展開を支援します。
- ・また、上記の取り組みができるよう、美しい自然を守る活動の普及・展開を支援します。

4. 主な予算事業

	事業名	部署名	事業概要	R2決算 (千円)	R3予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1	環境保全対策事 業費	環境課	住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます	21,941	49,991	А	2-57	4-11- 1
2	農業土木一般管理費	建設課	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り 組みを支援します	11,334	11,199	А	2-44	4-06- 3
3	地方創生推進事 業費(空き家・ま ちづくり推進事 業)	まちづくり推 進室	協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します	12,009	16,800	В	2-53	4-05- 3
4	保育所一般管理費	健康子育て 室	保育サービスの充実を図ります	150,017	128,392	А	2-8	4-13- 3
5	子育て支援セン ター・どんぐり園 事業費	健康子育て 室	子育て支援センター(おひさま)、どんぐり園の充実を図ります	4,102	2,226	А	2-9	4-13- 4
6	放課後児童健全 育成事業費	健康子育て 室	放課後児童クラブの充実を図ります	8,628	11,556	А	2-10	4-13- 5
7								
8								
9								
10								

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 〇町内の野山, 河川, 海などへ出かけ、自然と親しんでいる(個人)。
- 〇子どもを自然の中で遊ばせ、自然との付き合い方を学ばせる(個人)。
- 〇農・水産業体験、地元の食材を使った料理体験、アウトドア体験などの機会を提供する(事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋

①町内危険箇所の把握を、古いデータを毎年見更新するのではなく、毎年見回りをして住民の声をもとに町内の安全を守っていただきたい。

②県には森と緑づくり税等があって、行政で独自の取り組みを提案しても要綱通りであれば交付金で実行したり整備したりできる。提案し新たな業務として遂行できるような余裕のある職員がいないのではないか?自然を求めて、学びを求めて観光に来る人たちを気持ち良く受け入れる場所がほとんどない。もったいない!様々な交付金や補助金もあり、自然公園地域でもある。太陽光発電の乱開発に何の手を打てないまま景観を損ねて行くくらいならば、多少荒れた里山でも、手入れをし、公園化し、町(行政)で管理しても良いのではないか。事例ならばある。きっと、働き盛りの子育て世代を招き入れるにはこういった一見子育てと関係なさそうな取り組みが大きく影響すると当事者世代は思う。

③皆が困っているゴミ分別の労力、費用負担をなくすため、暮らしやすい町づくり推進事業費へ改正。

④太陽光パネルの設置を禁止しろ。環境破壊させてるくせにこんな質問するな。

⑤各地区も空き家対策で苦慮しているので、空き家リホームプロゼロクトを企画する。

⑥ウォーキングコースの開発。

⑦建築学科のある大学の学生ゼミでリホームする空き家を提供し実技を体験し完成させる。

⑧各地区で1軒をリホームしてコンテストして各大学競わせる(メデアに発信)。

⑨コロナ禍で屋内より、屋外に目を向けるという意味で自然に触れ合う事は大切だと思う。美しい自然は観光へもつながるのでは。

⑩建前は自然に囲まれた生活だが、現代人としての便利な暮らしは手放したくないという本音は存在する。例えばwi-fiの整備。ワーケーションにはもちろん田舎暮らしをSNSにアップするにも必須。未整備の旅館ホテルや商業施設などに補助金を出すべき(美浜町はすでにしてます!)

①整備された観光地が増えると良いと思う。貝がら公園など

⑫移住も必要だが、自分の住む町の魅力を知って、若い人が定住することがとても大切。嫁や婿を連れてくる。都会からのリターン。

③町の自然もずいぶんと破壊されて無残になっていますがまだ残っている自然を活かして漁協を連携して海の自然や生物を大切に保存することが重要か と思います。

⑭孫が実家に来た時は、海に畑に体験させている。自然体験です。

⑮移住者を受け入れようとする町(職員)の意欲がみられない。本心受け入れたいと思っているのか疑問である。町が真剣になれば、町民もついてくるはず.

⑩活動していても、役場関係者の姿が見えない。

⑪総合計画の議論でも、自然や観光を重視した南知多の特色を出すべきだとする意見が多く出されました。この点での施策や予算が不足しています。現 在公募している施策でも予算や内容への制約が多く、らに強化する必要があります。

⑩太陽光パネルや、風力発電、大規模事業の参入は、自然を破壊し、自然豊かな風景を壊すため、誘致するのではなく、作らせないことを強く願う。

⑩美浜町のオレンジラインように、南知多の自然豊かな里山を歩くハイキングロードを整備してほしい。そして、それをもっと宣伝すればいいと思う。

⑩ソーラーが里山を壊しており強く懸念している。災害時の雨水が河川の氾濫に繋がらないか、雨水計画は大丈夫なのか。東浦町では国の里山保全の 補助金を利用して一部地域の保護を行ったと聞いたが、南知多はそうした対策はしないのか。緑豊かな南知多がソーラーだらけになってしまう。町から県 にも訴えてソーラーを拡大させないで欲しい。15年20年後に企業が倒産したらソーラーパネルの処分は町がするのか。

②豊田市旭地区で実施されている「ガキ大将要請講座」のような、親も子も自然(里山)の中での生きる術を学べるような機会があればいいと思う。町内外 にこの地域の魅力を伝えることができ、人口維持、増加に役立つと思う。

②安全に自然に接するエリアを作り、エリア内には太陽光発電などはできないようなルールを作る。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4	R5	R6	目標値(R6)
84	78	K				95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	
 R4	
R4 	
R5	
R6	

					アクション	プラン掲載	3
事業名	環境保全対策事業費				予算科目	4款1項3	目1事業
概要	住民と行政の協働による環境美化と地	域環境の保全に努め	かます				
担当課	環境課	重点政策	1 • 2 • 3	基本施策	1–6	3–7	4–4
年度	令和3年度	令和 4	l 年度	令和5年度		令和 6	年度
予定事業費	49, 991千円		53,091千円		50,091千円		50, 091千円
一般財源	27,667千円		33, 667千円		27, 667千円		27, 667千円
事業内容	生活環境改善事業 地下水位調査 水質調査 環境美化清掃活動 地区一斉清掃ごみ収集運搬 合併処理浄化槽設置推進 環境保全啓発事業 環境美化清掃活動啓発 緑のカーテン事業	環境保全対策事業 生活環境では 連改で 連合を でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで	策定	環境保全対策事業 生活環境改調查 水質調養化清掃活活動 水質調養化清掃化槽設置 性外型理學學學學事業 環境保全啓発事業	進	環境保全対策事業 同左 環境保全啓発事業 同左	
特記事項	令和3年度から単独処理浄化槽・汲取り便槽から合併処理浄化槽への転換については補助金の上乗せをして推進していく。	生活排水処理基本記	十画を改訂する。				

				アクション	プラン掲載	2		
事業名	農業土木一般管理費				予算科目	6款1項5	目2事業	
概要	農地や農業用施設の保全と質的向上を	図る地域共同の取り	り組みを支援します					
担当課	建設課	重点政策	1 • 2 • 3	基本施策	2–2	1-6	3–7	
年度	令和3年度	令和 4	4 年度	令和 5	5 年度	令和 6	6年度	
予定事業費	11, 199千円		11, 199千円		11, 199千円		11, 199千円	
一般財源	3, 195千円		3, 195千円		3, 195千円		3, 195千円	
事業内容 特記事項	農業農村多面的機能支払事業 農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や 洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を 持つ農地や農業用施設を維持していくため、 農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向 上を図る地域共同の取り組みを支援します。	洪水調整、生態系の保 持つ農地や農業用施設 農村地域の農地や農業	く、地域の景観形成や 存など多面的な機能を を維持していくため、 用施設の保全と質的向	同左	能支払事業	農業農村多面的機 同左	非支払事業	

				アクション	アクションプラン掲載		
事業名	地方創生推進事業費(空き家・まちつ	(くり推進事業)			予算科目	2款1項8	目5事業
概要	協働と連携のまちづくりの推進と定住	・交流人口の増加る	を目指します				
担当課	まちづくり推進室	重点政策	1 • 2 • 3	基本施策	3–3	3-6	1–6
年度	令和3年度	令和 4	4 年度	令和 5	5 年度	令和 6	6年度
予定事業費	16,800千円		16,800千円		16,800千円		16, 800千円
一般財源	8, 400千円		16,800千円		16,800千円		16, 800千円
事業内容 特記事項	空き家の有効活用と移住・定住促進によりまり地域の活性化を図るため、空き家利活用セミまできるが造したとの活性化を図るため、門家が追して関係でいる。移住は定住が図ります。の流動化を進めます。を担めての出展並を図ります。 まちづくり推進事業 協働と連携のまでの実施であるが主体といます。 まちづくり協議会事業者は助金 ・まちづくり協議会事業費補助金	ナーの開催や不動産専家の流動化を進めます。創出のためのります。 ※2款1項13目2事業に総まちづくり推進事業に総働と連携のま取り組	住、門を移出 た 業 りむがを補営業におせいき人のの はほうに とう は がき は かん とま を を とま を を とま を とま を を から に域で しい がま を は がった がった は がった は がった は がった は がった は は は な ちん は は な もん は は な もん は は な もん は は な もん は な もん は な もん は は は な もん は は は な もん は は は は は な もん は は は は は は は は は は は は は	同左 まちづくり推進事業		移住定住交流促進事 同左 まちづくり推進事事	

					アクション	プラン掲載	1
事業名	保育所一般管理費				予算科目	3款2項2	2目1事業
概要	保育サービスの充実を図ります						
担当課	健康子育て室	重点政策	① • 2 • 3	基本施策	1–1	1–6	
年度	令和3年度	令和 4	令和4年度		5年度	令和	6 年度
予定事業費	128, 392千円		143, 522千円		147, 578千円		147, 578千円
一般財源	78, 218千円		89,063千円		93, 119千円		93, 119千円
事業内容	保育所では、保育を必要とする児童を、家庭の保護者にかわって保育を行います。 公立保育所(4か所) 内海・かるも・大井・日間賀 私立保育園(1か所) 篠島 民間保育所運営費補助金(篠島保育園) 施設型給付費委託料(篠島保育園)	保育所管理運営 必保 保保保保保保保保保保保保保保保保保保保保保存的 人名 (1) 大学 (1) 大学 (2) 大学 (2) 大学 (3) 大学 (4) 大学 (4) 大学 (4) 大学 (5) 大	要とする児童を、家庭 育を行います。 ・日間賀 篠島 (篠島保育園) 集島保育園)	保育所管理運営 同左		保育所管理運営 同左	

							1		
事業名	子育て支援センター・どんぐり園事業	費			予算科目	3款2項2	目2事業		
概要	子育て支援センター(おひさま)、ど	んぐり園の充実を図	図ります			-			
担当課	健康子育て室	重点政策	① • 2 • 3	基本施策	1–1	1-6			
年度	令和3年度	令和 4	4 年度	令和 5	5 年度	令和 6	6 年度		
予定事業費	2, 226千円		5, 815千円		5,814千円		5, 814千円		
一般財源	40千円		-186千円		-187千円		-187千円		
事業内容 特記事項	子育て支援センター事業 親子で遊べる場の提供・育児不安等についての相談・子育でサークル等の育成支援・育児に関するとは報告とは、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、	ー緒に手を携えて、子 家族が子どもと向き合 できるように支援しま 子育て支援センター	どもの発達を援助し、が 主体的な子育でがす。 一事業 一事業 一事業 一事でのでででででいる。 で見のでは、 で見のでで見いま施しま	子育て支援センター 親子で遊べる場の提供	・音児不安等について	だんぐり園事業 同左 子育て支援センター 支援・子育で遊べる育の提供の提供のに関する情報提供等を			

					アクション	プラン掲載	1
事業名	放課後児童健全育成事業費				予算科目	3款2項2	2目3事業
概要	放課後児童クラブの充実を図ります				-		
担当課	健康子育て室	重点政策	① • 2 • 3	基本施策	1–1	1–6	
年度	令和3年度	令和 4	4 年度	令和	5 年度	令和	6 年度
予定事業費	11,556千円		10, 421千円		10, 550千円		10, 550千円
一般財源	3,303千円		2,588千円		2,717千円		2,717千円
	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育原	成事業	放課後児童健全育	成事業	放課後児童健全育	成事業
	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学 校に就学している児童に対し、授業の終了後 に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健	校に就学している児童	昼間家庭にいない小学 に対し、授業の終了後	同左		同左	
事業内容	うみっこ放課後児童クラブ移転整備工事(新規)						
特記事項							

住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます 事業概要

担当課 環境課

環境保全係 内線524

4款 1項 3目 1事業 環境保全対策事業費 予算科目

予算額 26, 121千円 財源内訳 国庫支出金 6,237千円 県支出金 0千円 その他 16,138千円 3,746千円 町債 0千円 一般財源

決算額 21,941千円 財源内訳 国庫支出金 5,148千円 県支出金 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 13,578千円 3,215千円

計画 (PLAN)

主な事業	環境保全対策事業			環境保全啓発事業			
事業内容	生活環境改善事業 地下水位調査 水環鏡化清掃活動 地医一斉清掃活動 地区一分清掃活動 地区一份, 合併処理净化槽設置推	運搬	環境美化清掃 緑のカーテン 環境学習推進	事業			
基本施策① ※①	1-6 豊かなE くり	自然を活かしたひとづ	1–6	豊かな自然 くり	を活かしたひとづ		
基本施策② ※①	3-7 心と体5	安らぐ自然・住環境	3-7	心と体安ら	、ぐ自然・住環境		
基本施策③ ※①	4-4 持続可能	能な行財政運営	4-4	持続可能な	行財政運営		
重点政策 ※②	① 2	3	1	2 3)		

亚/亚		
评価	(UI	IECK)

事業指標	合併処理浄化槽設置推進緑のカーテン事業	緑のカーテン事業				
目標値	51基/年 150世帯	150世帯				
実績値	36基/年 86世帯	86世帯				
達成度	未達成 未達成	未達成				
担当課評価 ※③	汲取り便槽・単独処理浄化槽からの転換が 前年度より進んだが、さらに推進を図りた い。 公共施設への設置や町内協力者への 地球温暖化防止や夏の節電対策が図 が、参加世帯数が想定より少なかっ	れた				
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い 低い 1 2 3 ④ 5 高	高い				
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い 低い 1 2 ③ 4 5 高	高い				

実施 (DO)

主な事業	環境保全対策事業	環境保全啓発事業
予算額	23, 136, 000円	2, 826, 000円
決算額	19, 182, 203円	2, 678, 714円
財源(一般財源)	11, 340, 632円	2, 157, 311円
(その他)	7, 841, 571円	521, 403円
執行率	82. 9%	94. 8%
事業実績	 ・水質検査 7ヵ所(2~4回) ・環境美化清掃活動 5回実施 ・地区一斉清掃ごみ収集運搬 13地区(回収量11,590kg) ・合併処理浄化槽設置 36基 	・緑のカーテン事業 公共施設に設置 8ヵ所 町内協力者に配布 86世帯 緑のカーテンコンテスト 応募点数 8点 ・環境学習推進事業 環境共育推進事業 4事業実施

課題	合併処理浄化槽の設置は汲取り便槽・単独 処理浄化槽からの転換が進んでいない。	緑のカーテン事業は、地球温暖化防止や夏の節電対策のため実施しているので、より 多くの人に参加してもらいたいが参加世帯 が少ない。
改善•対応策	合併処理浄化槽の設置は汲取り便槽・単独 処理浄化槽からの転換に係る設置者への補 助金上乗せを行い、設置基数の増加を図 る。	緑のカーテン事業により、地球温暖化防止につながる旨の周知を行い、住民の意識向上を図るため、苗の配布とともに資材配布の検討を行う。
推進方針 ※⑤	А	А

- ※① 基本目標 基本施策…別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します 事業概要

担当課 建設課

道路港湾係 内線231 - 232

予算科目 6款 1項 5目 2事業 農業土木一般管理費

予算額 11,383千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 その他 3,404千円 7,979千円 町債 0千円 一般財源

決算額 11,334千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 7,979千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,355千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業
事業内容	農業生産の場だけでなく、地域の景観形成 や洪水調整、生態系の保存など多面的な機 能を持つ農地や農業用施設を維持していく ため、農村地域の農地や農業用施設の保全 と質的向上を図る地域共同の取り組みを支 援します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした 農業
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
重点政策 ※②	1 2 3

DU.

	大池(50)		
1	主な事業	農業農村多面的機能支払事業	
	予算額	10, 807, 000円	
	決算額	10, 806, 500円	
	財源 (一般財源)	2, 827, 000円	
	(その他)	7, 979, 500円	
	執行率	100.0%	
	事業実績	上記取り組みを支援するため、乙方、山田、知多南部保全会の3組織に対して交付金を支払った。 また、適正な地域活動の推進を図るため、3 組織の活動、履行状況の確認業務を行った。	

評価 (CHECK)

事業指標	活動組織の履行確認及び指導等の対象組織 数	
目標値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、 知多南部保全会)	
実績値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、 知多南部保全会)	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	事業実施主体が農業者を中心にその他自治 区等のメンバーで構成されているため、農 地・農業用施設の保全のみならず、地域コ ミュニティの活性化にも貢献している。	
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善(ACTION)

課題	現在、3つの活動組織が活動を行っており、 それに伴う町の事務処理が煩雑であるとと もに、活動組織内の事務処理負担が増加し ている。	
改善•対応策	町における事務処理の効率化を図るため、 定期的な事務指導や業務履行確認を実施す るとともに、活動組織における事務負担軽 滅、経費節減、優先度の高い施設への予算 の重点配分等を考慮した組織の広域化を検 討していく。	
推進方針 ※⑤	A	

- ※① 基本目標・基本施策・別紙 総合計画体系表参照※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
- ※④ 評価(妥当性)・・・基本施策に対する有効性の高低 (効率性)・・・事業の費用対効果の高低 ※⑤ 推進方針 A・・・・拡充 B・・・現状維持 C・・・縮小 D・・・・廃止検討

協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します 事業概要

担当課 まちづくり推進室

地域振興係 内線322 323

5 事業 地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業) 予算科目 2款 1項 8目

予算額 18, 100千円 財源内訳 国庫支出金 9,050千円 9,050千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源

決算額 12,009千円 財源内訳 国庫支出金 6,004千円 県支出金 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,005千円 0千円

計画 (PLAN)

主な事業	移住定住交流促進事業	まちづくり推進事業
事業内容	空き家の有効活用と移住・定住促進により地域の活性化を図るため、空き家利活用セミナーの開催や不動産専門家の派遣により、活用されていない空き家を掘り起こし、空き家の流動化を送めます。 を受け、活用されていない空き家を掘り起こし、空き家の流動化を送めます。移住定住及び関係人口創出のためのフェアに出展するなど移住の促進を図ります。	協働と連携のまちづくり推進を目的に、地域住 民が自主的に取り組む活動や各地域のまちづく り協議会(7団体)が主体となって実施する活動 に対して支援をおこないます。 ・地域振興等支援事業補助金 ・まちづくり協議会事業費補助金 ・まちづくり協議会事業費補助金
基本施策① ※①	3-3 資源を活かす土地利用	3-6 多様性を認め、共に支え合う コミュニティ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合う コミュニティ	1-6 豊かな自然を活かしたひとづ くり
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたくなる観光・交 流	2-4 何度も訪れたくなる観光 • 交 流
重点政策 ※②	1 2 3	1 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	まちづくり協議会等の事業に企画・立案な ど主催者側で参加した移住者数	事業費補助金と支援事業補助金の採択件数
目標値	4人/年	(事業費) 15件/年、(支援事業) 5件/年
実績値	4人/年	(事業費) 13件/年、(支援事業) 1件/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	空き家利活用セミナーの参加者が2人移住するなど一定の成果を得たが、費用対効果が高いとまでは言えないことが問題である。	コロナ禍で各まちづくり協議会の活動が思うよ うにできなかったことが大きく影響している。
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施 (DO)

主な事業	移住定住交流促進事業	まちづくり推進事業
予算額	9, 100, 000円	9,000,000円
決算額	5, 812, 000円	6, 197, 000円
財源(一般財源)	2, 906, 000円	3, 098, 500円
(その他)	2, 906, 000円	3, 098, 500円
執行率	63. 9%	68. 9%
事業実績	空き家活用による移住定住促進事業 空き家利活用セミナー 8回 移住交流フェア 1回 移住体験プログラム 4回 空き家バンク物件登録促進業務 物件登録促進業務 9件 アドバイザー派遣業務 8件	地域振興等支援事業補助金 1件 まちづくり協議会運営費補助金 7件 まちづくり協議会事業費補助金 13件

課題	事業を持続可能なものにするため、費用対 効果を向上させることが課題である。	コロナ禍でイベントの延期や中止などが続いており、今後のイベント等の開催が予定しにくい状況にある。
改善•対応策	民間事業者と連携して取り組むことで、民間事業者の知見による事業の効率化や移住 希望者の満足度向上を図り、費用対効果を 向上させることを目指す。	コロナ禍で地域も元気がなくなってきていることから、感染症対策等をしっかり実施したうえでイベント等が開催できるように最大限の協力をする。
推進方針 ※⑤	В	A

- ※① 基本目標・基本施策・・別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
- ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

保育サービスの充実を図ります 事業概要

担当課 健康子育て室

児童係 内線540 541

予算科目 3款 2項 2目 1事業 保育所一般管理費

予算額 154, 294千円 28,472千円 94,526千円 財源内訳 国庫支出金 県支出金 13, 188千円 町債 0千円 その他 18,108千円 一般財源

決算額 150,017千円 財源内訳 国庫支出金 20,613千円 県支出金 町債 0千円 その他 16,665千円 一般財源 100,510千円 12,229千円

計画 (PLAN)

実施	(D0)

主な事業	保育所管理運営
事業内容	保育所では、保育を必要とする児童を、家庭の保護者にかわって保育を行います。 公立保育所(5か所) 内海・かるも・大井・師崎・日間賀 私立保育園(1か所) 篠島 民間保育所運営費補助金(篠島保育園) 施設型給付費委託料(篠島保育園) 施設型給付費(知多大和幼稚園)
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	① 2 3

美施(DO)		
主な事業	保育所管理運営	
予算額	154, 294, 000円	
決算額	150, 017, 475円	
財源(一般財源)	100, 509, 031円	
(その他)	49, 508, 444円	
執行率	97. 2%	
事業実績	低年齢児保育の実施 (0・1歳児2保育所) (2歳児6保育所) 早朝・延長保育の実施 (4保育所) 園庭解放の実施 (6保育所) 一時保育の実施 (2保育所) 民間保育所補助金の支出 施設型給付費等の支出	

評価 (CHECK)

事業指標	保育所の管理運営	
目標値	6か所(私立含む)	
実績値	6か所(私立含む)	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	適正な運営が図られた。	
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

課題	・老朽化に伴う修繕費の増加傾向 ・児童数減少による施設数の適正化 ・児童数は減少傾向であるが、低年齢児童 及び配慮の必要な児童の増加による保育士 の適正配置	
改善・対応策	・各保育所ごとの施設管理の徹底 ・令和3年度より、大井保育所と師崎保育所 を統合した。 ・保育所の統合により保育士の適正な配置 を行う。	
推進方針 ※⑤	А	

- ※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
- ※④ 評価(妥当性)・・基本施策に対する有効性の高低 (効率性)・・・事業の費用対効果の高低 ※⑤ 推進方針 A・・・拡充 B・・・現状維持 C・・縮小 D・・・廃止検討

子育て支援センター(おひさま)、どんぐり園の充実を図ります 事業概要

担当課 健康子育て室

児童係 内線540 541

3款 2項 2目 2事業 子育て支援センター・どんぐり園事業費 予算科目

予算額 4,268千円 財源内訳 国庫支出金 2,717千円 県支出金 0千円 3,217千円 町債 0千円 その他 567千円 一般財源

0千円 決算額 4, 102千円 財源内訳 国庫支出金 2,756千円 県支出金 町債 0千円 その他 429千円 一般財源 3,256千円

計画 (PLAN)

主な事業	どんぐり園	事業			子育て支	援センタ	一事業	
事業内容	と一緒に手を	と携えて、 Pどもと向	性を理解し、 子どもの発達 き合い、主 援します。	産を援助	親子で遊べての相談・育児に関す	子育てサ	一クル等の	育成支援
基本施策① ※①	1–1	地域でた	大切にする子	育て環境	1–1	地域で	で大切にすん	る子育て環境
基本施策② ※①	1-6	豊かな! くり	自然を活かし	たひとづ	1-6	豊かた くり	3自然を活	かしたひとづ
基本施策③ ※①								
重点政策 ※②	1	2	3		1	2	3	

評価 (CHECK)

事業指標	臨床心理士による療育相談	子育て支援センターだより「おひさま」の 発行			
目標値	3回/年	12回/年			
実績値	3回/年	12回/年			
達成度	達成	達成			
担当課評価 ※③	療育を必要とする親子や対応する保育士が 療育の知識を習得するために実施でき有益 であった。	子育て支援の情報を周知できた。			
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い			
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			

実施 (DO)

关 心(60)				
主な事業	どんぐり園事業			子育て支援センタ ー 事業
予算額		1	, 411, 000円	2, 857, 000円
決算額		1	, 356, 631円	2, 745, 465円
財源 (一般財源)			927, 471円	0円
(その他)			429, 160円	2, 745, 465円
執行率			96. 1%	96. 1%
事業実績	令和2年度の通園児童	2人		年間延べ利用者 保護者 597人 児童 893人 相談件数 19件 ちびっこひろば支援 日間賀島 0回 篠島 2回

課題	療育を必要とする児童の入所促進 親の理解・施設の周知不足	子育で支援センターへ行くことが困難な親子(自家用車がない、両島在住等)への対応 新型コロナウイルス感染拡大による利用中止及び三密対策
改善•対応策	・どんぐり園の周知を広報及びホームページで実施 ・健診後及び保育所入所申込時の事後フォロー(うさぎ・ひよこの会)による親子への働きかけを強化	・両島ちびっこひろばの職員派遣の充実 ・電話による相談支援の実施 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制による利用人数制限の実施
推進方針 ※⑤	A	A

- ※① 基本目標・基本施策・別紙 総合計画体系表参照※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
- ※④ 評価(妥当性)・・・基本施策に対する有効性の高低 (効率性)・・・事業の費用対効果の高低 ※⑤ 推進方針 A・・・・拡充 B・・・現状維持 C・・・縮小 D・・・・廃止検討

放課後児童クラブの充実を図ります 事業概要

担当課 健康子育て室

児童係 内線540 541

予算科目 3款 2項 2目 3 事業 放課後児童健全育成事業費

予算額 9,743千円 財源内訳 国庫支出金 1,756千円 0千円 その他 910千円 県支出金 2,756千円 町債 4,321千円 一般財源

決算額 8,628千円 財源内訳 国庫支出金 1,470千円 県支出金 2,050千円 町債 0千円 その他 3,592千円 一般財源 1,516千円

計画 (PLAN)

実施	(D0)	

主な事業	放課後児童健全育成事業
事業内容	児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づき、 保護者が労働等により昼間家庭にいない小 学校に就学している児童に対し、授業の終 了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、 その健全な育成を図ります。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	① 2 3

	美胞(100)		
	主な事業	放課後児童健全育成事業	
	予算額	9, 743, 000円	
ſ	決算額	8, 627, 597円	
	財源(一般財源)	1, 516, 000円	
ſ	(その他)	7, 111, 597円	
	執行率	88. 6%	
	事業実績	うみっこ放課後児童クラブ 通常期平均12.1人 豊浜放課後児童クラブ 通常期平均21.8人	

評価 (CHECK)

事業指標	放課後児童クラブの開設	
目標値	2か所	
実績値	2か所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	児童の健全な育成のため、適正な運営が図 られた。	
基本施策有効評価 (妥当性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性)※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

課題	支援員の確保、資質向上 入所希望者増加に対する受け入れ体制 新型コロナウイルス感染拡大防止策の構築	
改善・対応策	支援員登録制及び募集の周知 支援員認定研修の参加促進 利用者及び支援員への感染防止の徹底を図 る	
推進方針 ※⑤	A	

- ※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照※② 重点政策 ① 子育で支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
- ※④ 評価(妥当性)・・基本施策に対する有効性の高低 (効率性)・・・事業の費用対効果の高低 ※⑤ 推進方針 A・・・拡充 B・・・現状維持 C・・縮小 D・・・廃止検討